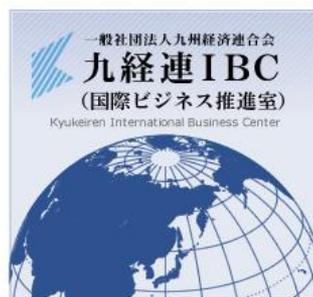


**九州総合通信局  
九州ICT広域連携シンポジウム2013**

**ビッグデータ活用検討WGについて**

**平成25年11月28日**

**社団法人 九州経済連合会  
情報通信委員会**



お知らせ NEWS	提言・要望/報告書 REPORT	月報「あすの九州・山口」 MAGAZINE	九経連とは ABOUT US
会員について ABOUT MEMBER	九経連の活動 OUR ACTIVITY	委員会活動 COMMITTEE	リンク LINKS

**トピックス**

2012.04.09掲載  
事務所移転のお知らせ



本会は2012年4月16日(月)より事務所移転致しましたので、お知らせ致します。

**お知らせ** [過去の一覧](#)

エズラ・F・ヴォーゲル米ハーバード大学名誉教授講演会(9/6)のご案内 (2013.07.30掲載) **NEW!**

---

「海外展開支援セミナー」(8/7)開催のご案内 (2013.07.30掲載) **NEW!**

## <目的>

当地域が当面する産業経済に関する諸問題を調査研究し、会員並びに関係諸団体と緊密な連携を図り、それらに基づいて当地域経済界の公正な意見をとりまとめ、関係方面に意見を具申するなどの方法により、問題の実際的解決を図り、もって当地域経済の総合的な振興、均衡ある発展を促し、ひいては、わが国経済の健全なる成長発展に寄与することを目的としています。

## 【主要な活動】

1. 委員会、各地懇談会、各種講演会、主要経済団体等との懇談等を通じ、当地域が当面する諸問題を把握し、その打開を図る。
2. 会員企業の要請・要望を総合化し、関係団体と協力して、その対策と具体化を図る。
3. 当地域の開発に関連する公共事業促進のため、政府に対して重点的な要望活動を展開する。
4. 各地方公共団体が当面する諸問題について、広域的立場から企業誘致を含む側面的支援活動を行う。
5. アセアン及びアジアを中心に積極的な国際交流を行い、友好関係と経済協力を促進する。
6. 九経連活動の成果は逐次月報、特報等の刊行物を通じて会員に報告し、特定テーマについては各種調査を行い、資料・報告書にまとめて配布する。

# 「ビッグデータ活用検討WG」について

1. 目的 九州における産業の発展、経済の活性化を目的として、様々なデータ活用ビジネスの事例やビジネスのポイントを共有するとともに、業種の違う様々な組織が連携してアイデアを出し合い、ビッグデータの具体的活用策について検討を行うことで、九州の産業界の発展に寄与する。

## 2. 概要

### (1) ワーキンググループ

- ①実施期間 : 平成25年10月～平成26年3月
- ②開催頻度 : 年度内3回程度開催(2時間程度/回)
- ③開催場所 : 九経連 会議室

### (2) 実施内容(案)

		時期	内 容
①	第1回WG	10月	講演、事例紹介、活用ポイント検討議論他
②	第2回WG	12月	講演、事例紹介、活用ポイント検討議論他
③	第3回WG	1月	講演、事例紹介、活用ポイント検討議論他
④	ビッグデータ活用セミナー	2月中～3月上	成果報告

# WGメンバー構成

**座長** : 九州大学大学院システム情報科学研究院 教授 福田 晃  
(九州IT&ITS利活用推進協議会 副会長)

**メンバー** : 情報通信委員会会員企業より選出(自薦他薦問わず)  
有識者:九州ITS利活用研究会(QPITS)  
(公財)ハイパーネットワーク社会研究所  
(一社)九州テレコム振興センター(KIAI)

**事務局** : 九経連・情報通信委員会事務局



## アドバイザー

(株)電盛社 常務取締役・IT本部長 富松篤典  
(株)ライトウェイ 社長 高祖智明  
(株)Fusic 副社長 浜崎陽一郎  
若林ビジネスサポート 代表 若林宗男  
九州大学大学院システム情報科学研究院 教授 竹田正幸  
(株)産学連携機構九州 総合研究部門長 波多野 徹  
東京大学 先端科学技術研究センター 特任教授 稲田修一

## オブザーバー

九州経済産業局  
(地域経済部地域経済課)  
  
九州総合通信局  
(情報通信部 情報通信連携推進課)

# 検討WGの進め方のイメージ

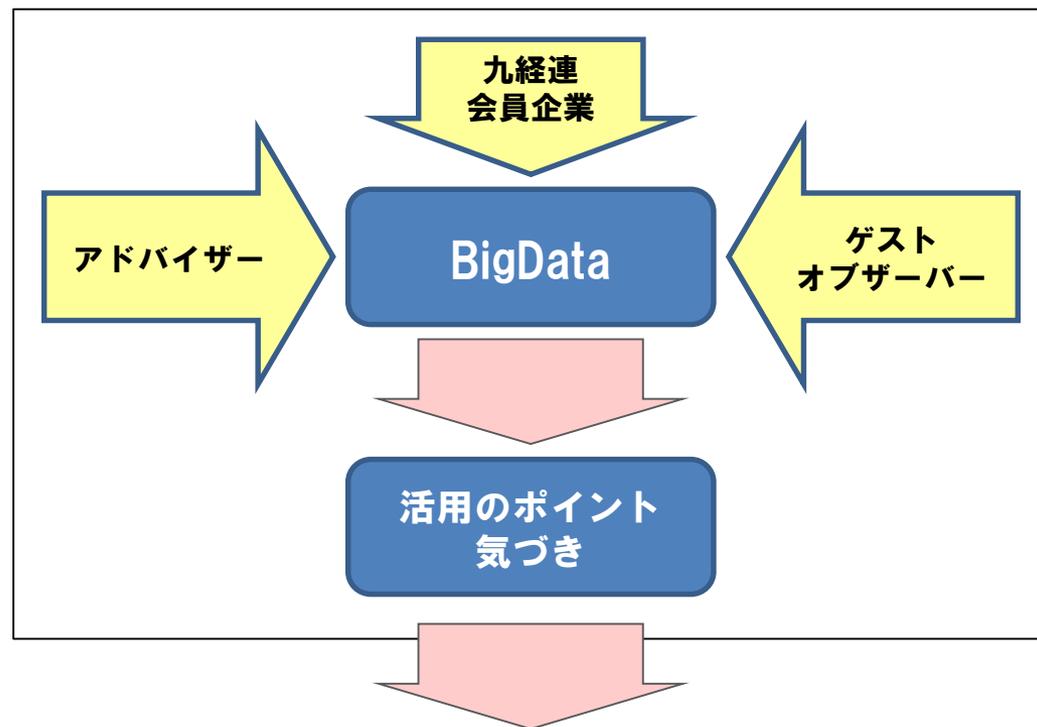
第一回 WG	第二回 WG	第三回 WG	ビッグデータ 活用セミナー
<p>①データ活用ビジネスの先進事例の講演を実施</p> <p>先進事例を聞くことで、データ解析の基本的な考え方等を学ぶ。 ※第一回WG:元ローソンCIO横溝様</p>			<p>一年間の活動の成果報告の場としてセミナーを開催</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・有識者による基調講演</li><li>・第一回～第三回のWGで得られた知見を整理したものを紹介</li></ul>
<p>②データ活用検討議論</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・九経連会員企業様のアンケート結果をベースに進行。</li><li>・アンケートに見られるニーズや課題を掘り下げる形で意見を出し合ったり、情報提供を行う。</li><li>・WGで出た課題について各社で検討し、次回のWGで意見を出し合う。</li><li>・アウトプットについての議論を行う。</li></ul>			<p>アウトプットの 企業への情報提供 と 国／自治体への 提言(必要に応じて)</p>
<p>③関連トピック紹介</p> <p>ビッグデータ活用の動きは、全国レベルで進んでいるので、WGとWGの間に集めた関連情報の中からいくつかのトピックを紹介。 特に“解析のポイント”をピックアップする。</p>			

# 検討WGの進め方のイメージ2

- 会員企業からのニーズや疑問をベースに意見を出し合い、九州におけるデータ活用の観点を見出す議論を行う。
- 参加メンバーで意見を出し合うことで、お互いの気づきを増やし、自社の事業に活かすことを目的とする。
- 様々なデータ活用を議論し、知見を共有する。

1. 売り方の高度化
2. 商品／サービスの高度化
3. 損失縮小
4. ユーザーサポート
5. 不正利用の検知
6. 管理本社機能の高度化

等

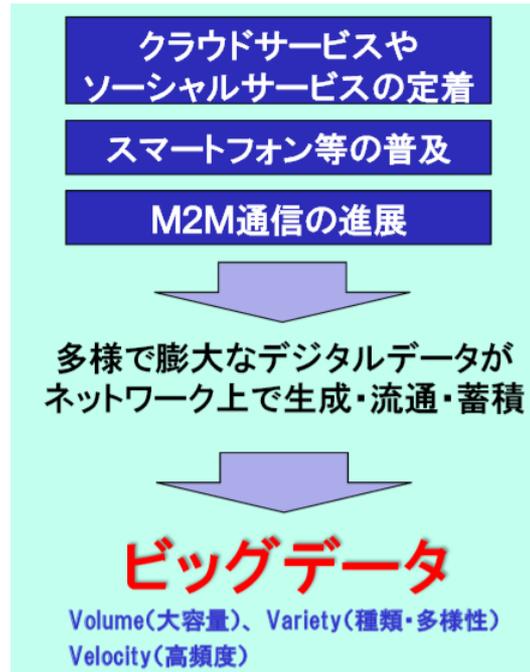
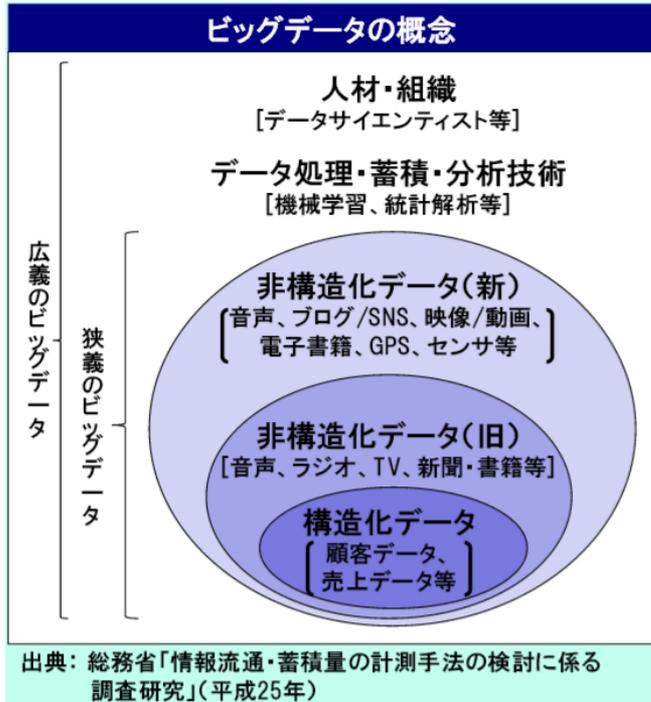


九州の産業界で求められるものは？

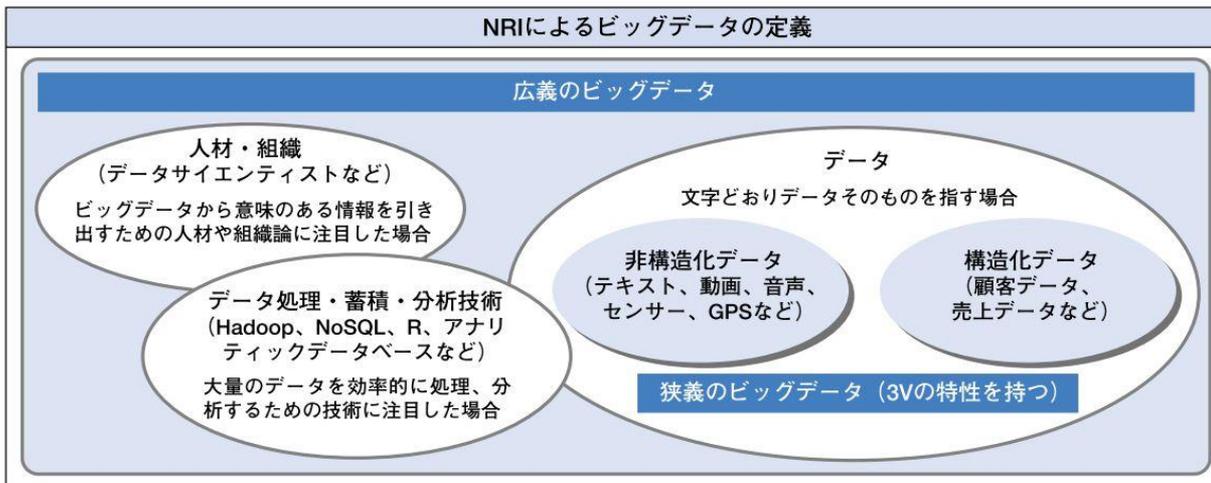
- 先進事例／成功事例
- 普及拡大のポイント
- 導入ガイドライン
- 利活用のポイント
- トピックス

etc.

# 本WGにおけるビッグデータの定義



これからビッグデータを  
活用したビジネスが生  
まれてくる九州では、  
特に定義を限定的なも  
のにすると、自由な議  
論の妨げとなる可能性  
があるため、特に定義  
を定めず、分析するこ  
とによってビジネスに  
活用できるデータを  
ビッグデータとしたい。

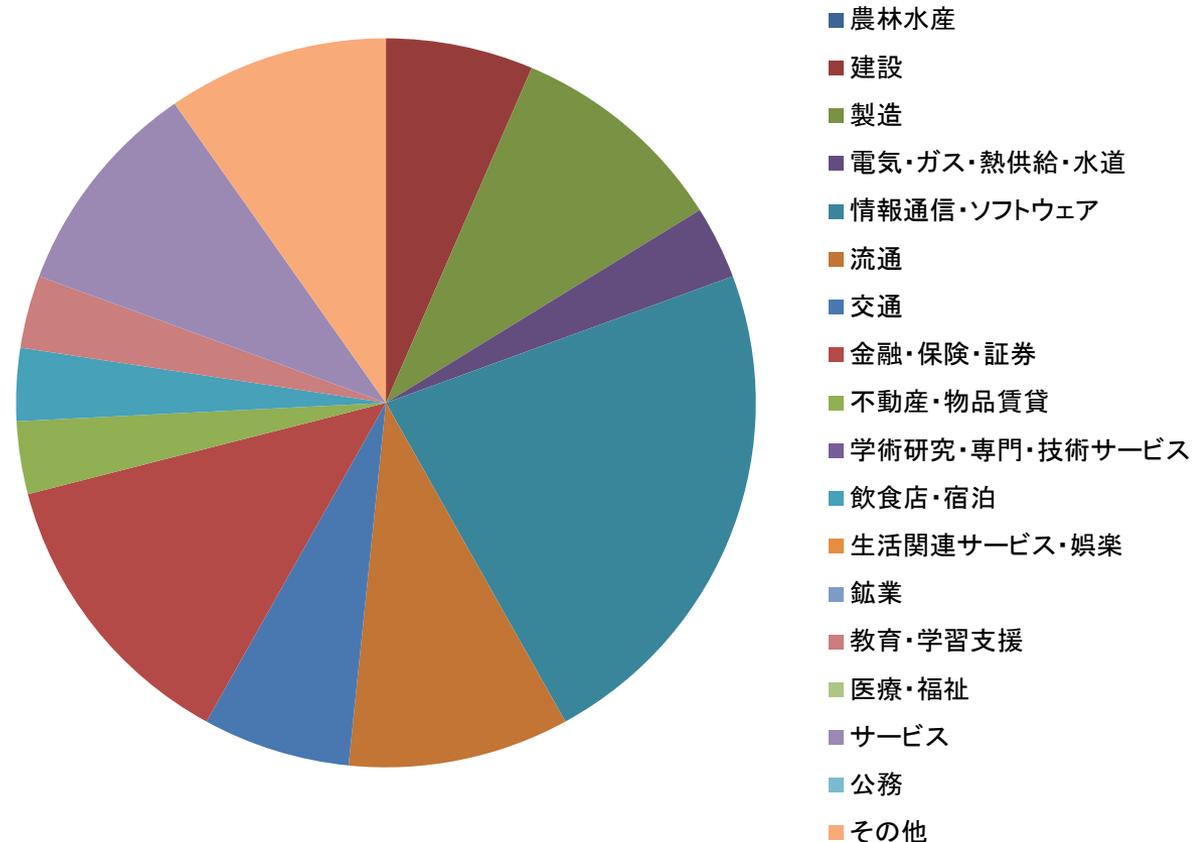


# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（１）

（一社）九州経済連合会・情報通信委員会参加企業へ実施したビッグデータ活用状況のアンケート結果より。

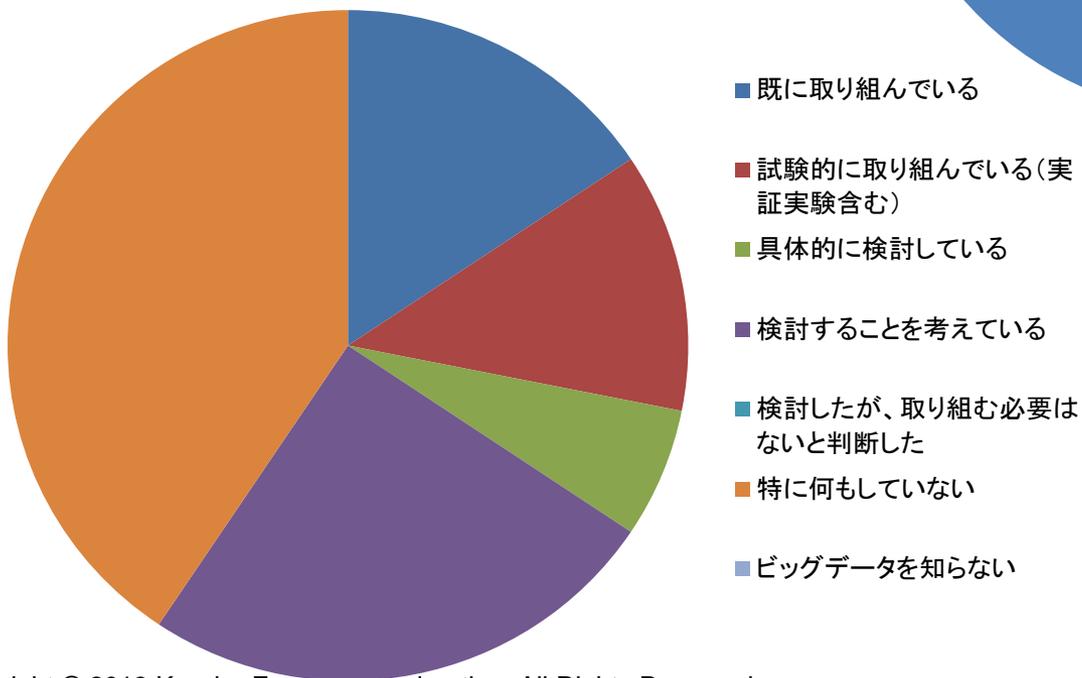
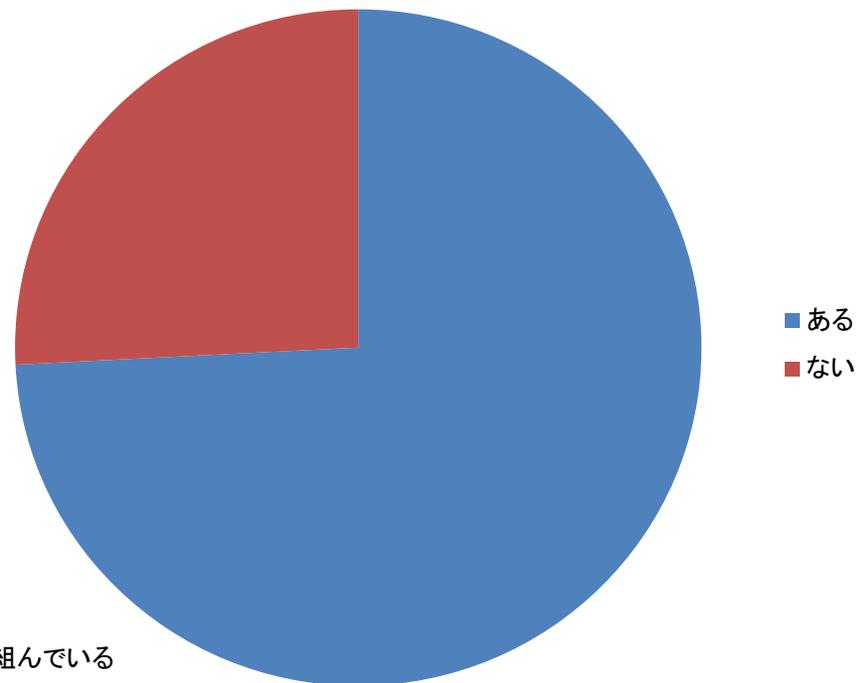
（一社）九州経済連合会・情報通信委員会参加企業：264社  
回答数：31社（回答率：約12%）

## 貴社の業種を教えてください



# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（2）

ビジネスに活用している  
データが自社内にありますか？ →

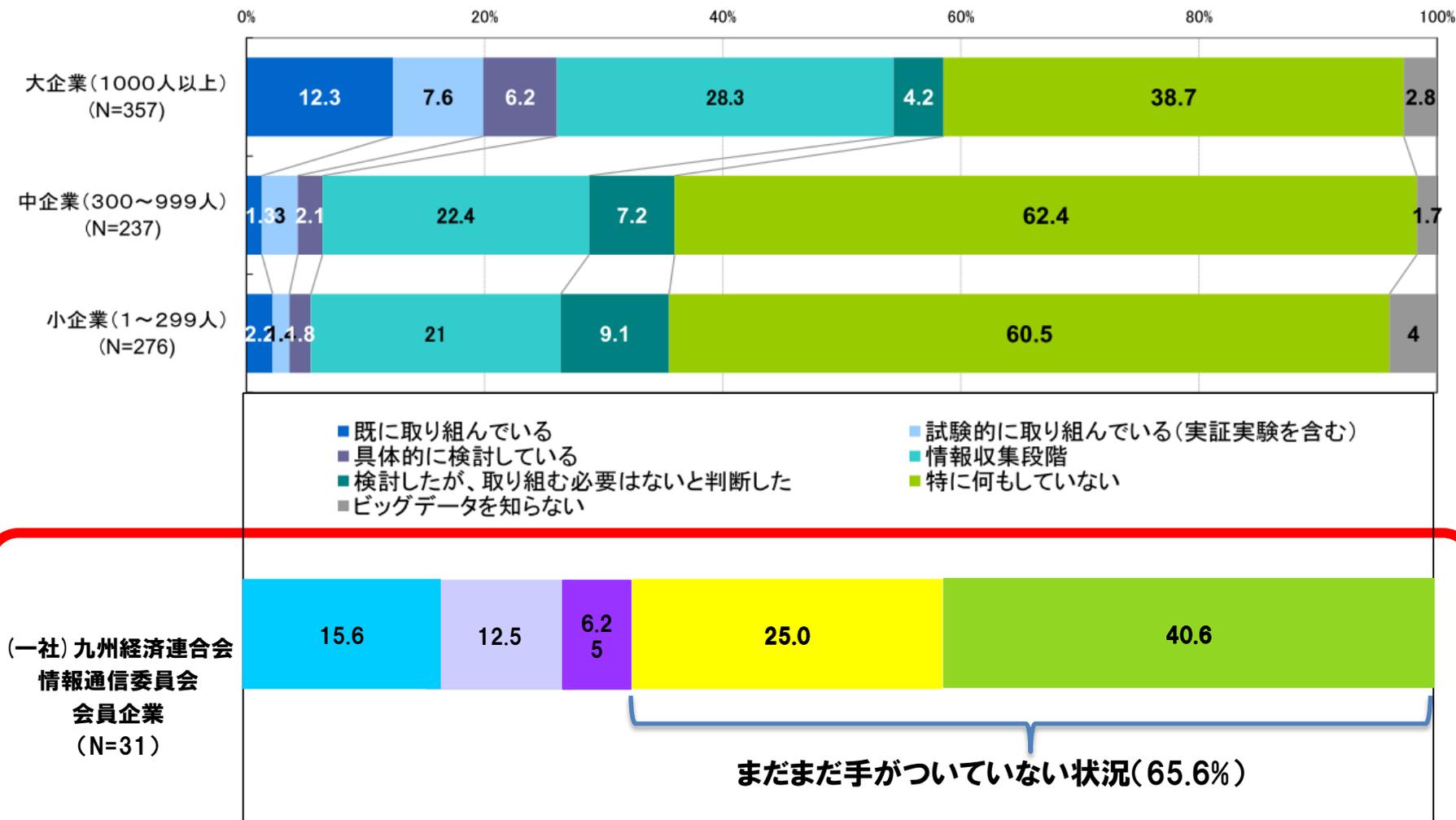


← ビッグデータの活用  
に取り組んでいますか？

# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（3）

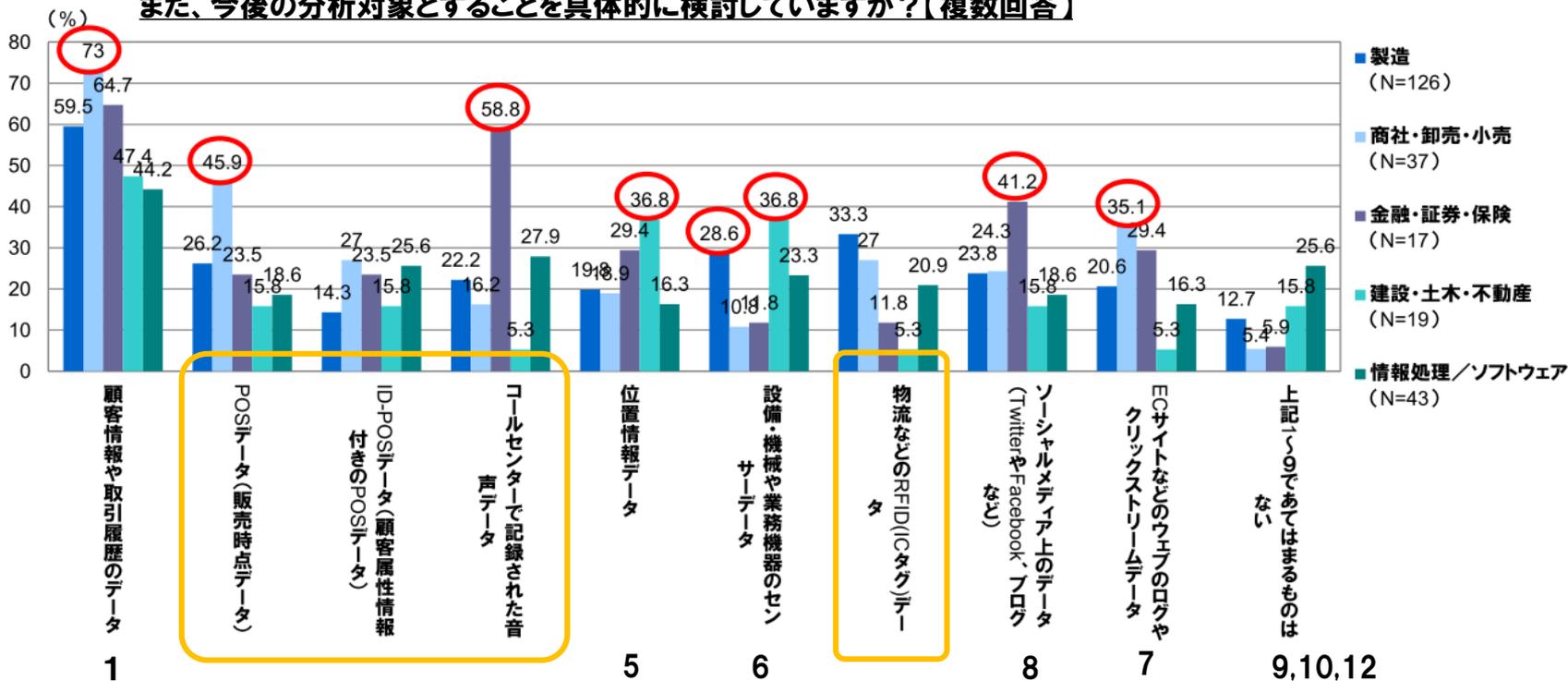
（出典：ITロードマップセミナー SPRING 2013 野村総合研究所講演資料）

## 【設問3】貴社は、ビッグデータの活用に取り組んでいますか？



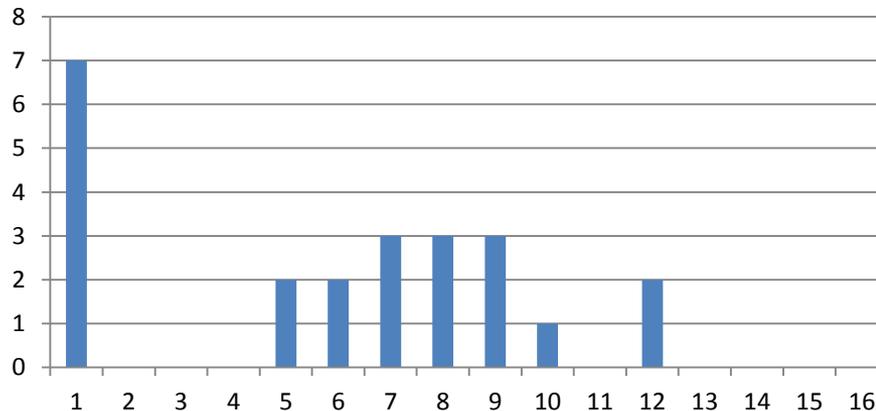
# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（４）

【設問4】貴社は現在、どのようなデータを分析の対象としていますか？  
また、今後の分析対象とすることを具体的に検討していますか？【複数回答】



(出典：ITロードマップセミナー SPRING 2013 野村総合研究所講演資料)

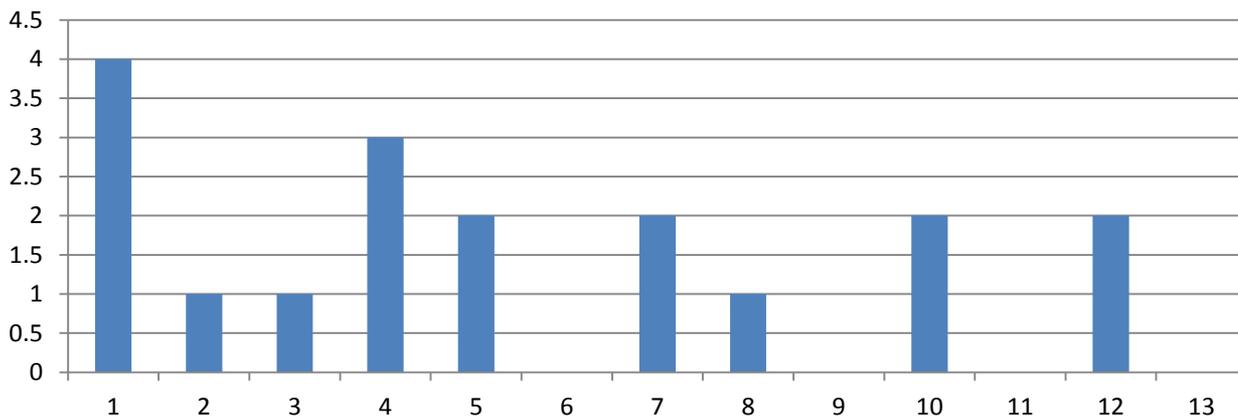
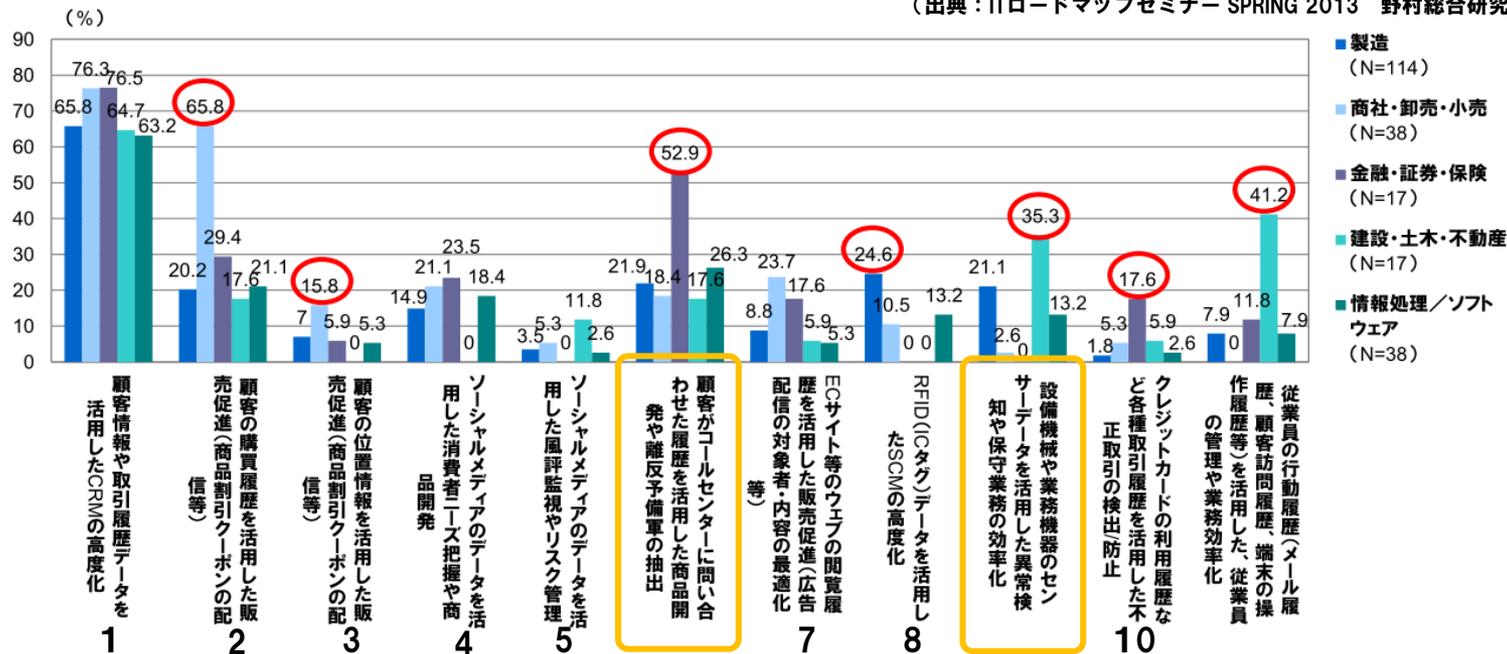
- 9 電力・エネルギー等の消費データ
- 10 交通情報のデータ(カメラ画像等の解析も含む)
- 12 医療・介護・健康等に関するデータ



# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（5）

【設問5】貴社はビッグデータをどのような目的・分野で活用していますか？  
あるいはどのような目的で活用する予定ですか？

（出典：ITロードマップセミナー SPRING 2013 野村総合研究所講演資料）



12 顧客の行動・消費情報を利用したコスト削減、サービスの高度化、新サービス・商品開発

# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（6）

## 【設問6】活用にいたるまでに、社内でどんな課題があり、どうクリアしましたか？

- ・試験的な段階であるため、明確に課題は見えません。
- ・利用者からの同意(個人情報問題)→同意書
- ・データの分析方法→データサイエンティストの育成及び外部活用
- ・体制面の問題が課題。まだ解決出来ていない。
- ・個人情報の管理の徹底。専任担当者の配置、従事者教育の強化
- ・ノウハウの蓄積が浅い(もしくは無い)分野のデータ分析は、専門機関等の利用により対応した。
- ・当社は、ビッグデータを活用したシステムの開発を検討しており、ビッグデータ自体を業務に活用は行っていない。顧客の要望に備え、新技術について事前に調査・検討している。
- ・個人情報の保護をはじめとする情報セキュリティ対策(現在も継続)

## 【設問7】社外にあるデータ(公共、民間問わず)で、活用したいデータはありますか？

他社が所有していても、こんなデータが公開されたら是非使用したいというデータはありますか？

【無償なら使用したい／有償でも使用したい】も含めて記入してください

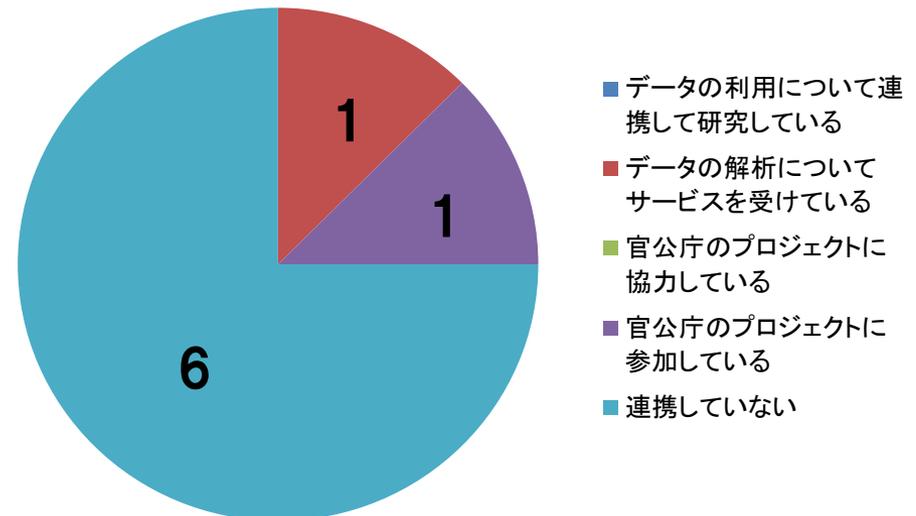
- ・医療データベース
- ・社外データの活用の検討には至っていません。
- ・医療診察情報
- ・ビジネスマッチングに繋がるようなお客様のニーズに関するデータ
- ・通信事業者の情報、気象情報、イベント情報(コンサート、選挙など)

# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（7）

**【設問8】体制がある(もしくは検討中)の場合、差し支えない範囲で組織名や規模(人数)をお書きください**

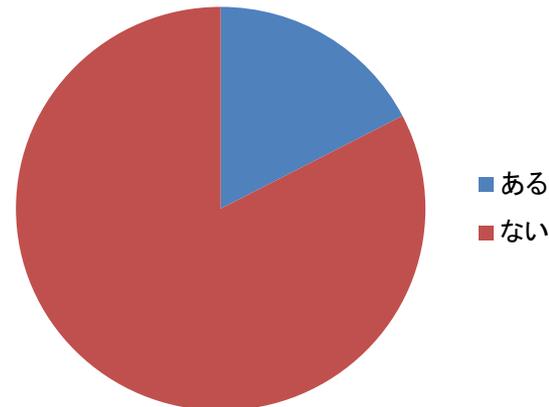
- ・ビッグデータ推進室(6～8名)
- ・組織的な体制を整えるまでには至っていません。
- ・営業企画部
- ・営業企画チーム IT企画課
- ・特別な体制はとっていないが、営業にかかる企画・推進部門において各種マーケティング業務を行っている。
- ・各事業部門・関係部署が独自に分析・活用している。

**【設問8-1】体制がある場合、社外の団体(企業、研究機関、大学、官公庁他)との連携をされていますか？**



# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（8）

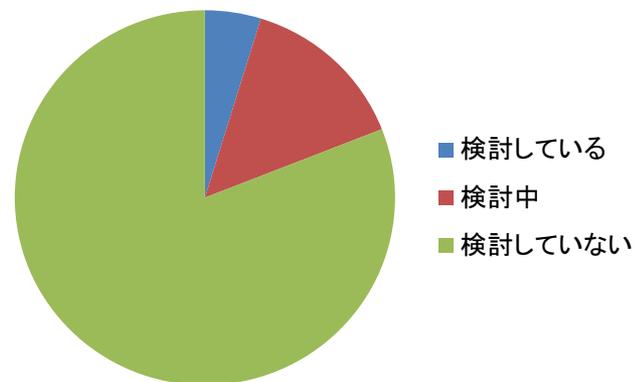
**【設問10】**取組みの検討をしている場合、具体的なイメージがありますか？



**【設問10-1】**イメージがある場合、そのイメージを差し支えない範囲でお書きください

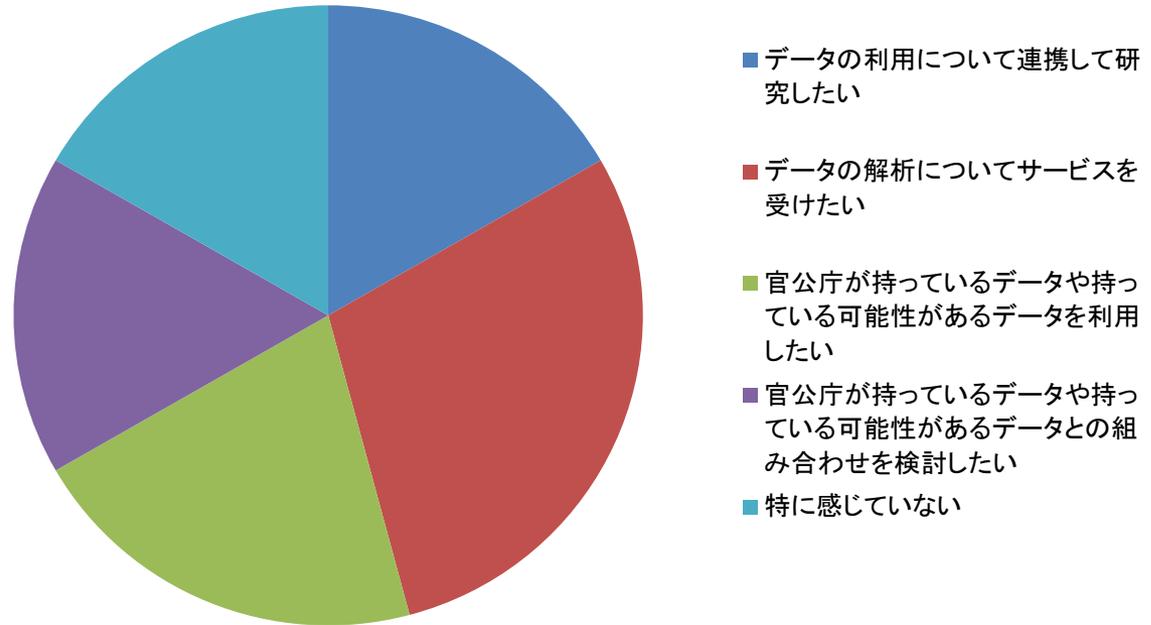
- ・自治体からのオープンデータの活用
- ・レセコンデータ・検査データを製薬会社に提供するサービス
- ・顧客データをマーケティングに活かす

**【設問11】**検討している場合、社内での体制を整備していますか？



# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（9）

**【設問11-2】体制を作る場合、社外の団体（企業、研究機関、大学、官公庁他）との連携の必要性を感じられていますか？**



**【設問12】社外にあるデータ（公共、民間問わず）で、活用したいデータはありますか？**

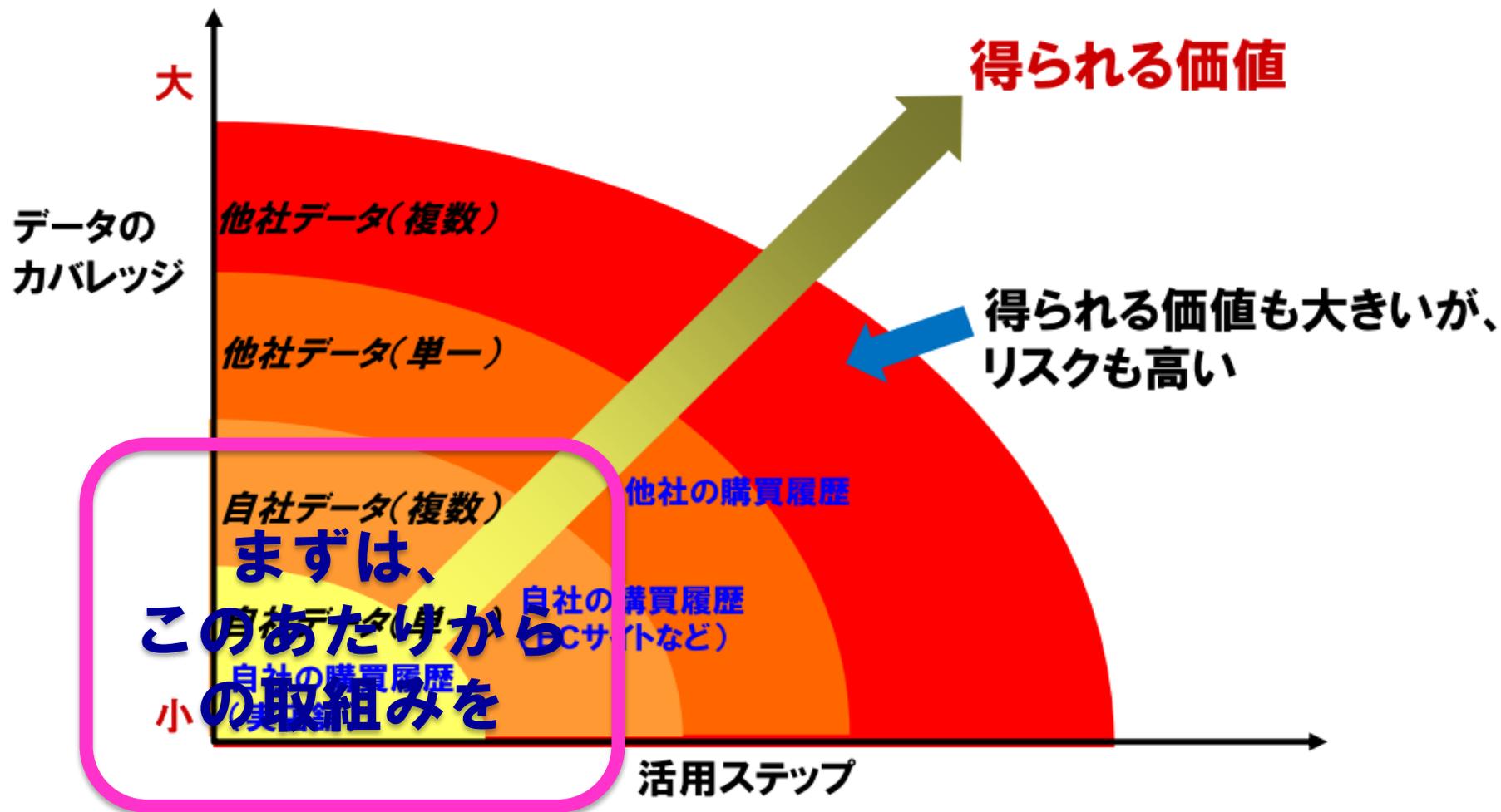
**他社が所有していても、こんなデータが公開されたら是非使用したいというデータはありますか？**

**【無償なら使用したい／有償でも使用したい】も含めて記入してください**

- ・農家台帳
- ・観光情報
- ・現状、未検討です。
- ・旅行に関する利用者動向ニーズ
- ・旅客の嗜好／無償なら使用したい
- ・今のところ具体的にはありません
- ・現在使用されているソフトウェアと導入された時期（他の欄へ移動？）
- ・地域別世帯数、事業所数、法人数、就業者数、人口（男女別）等
- ・具体的イメージはないが、無償なら使用したい

# ビッグデータ活用検討WG／活動の目標

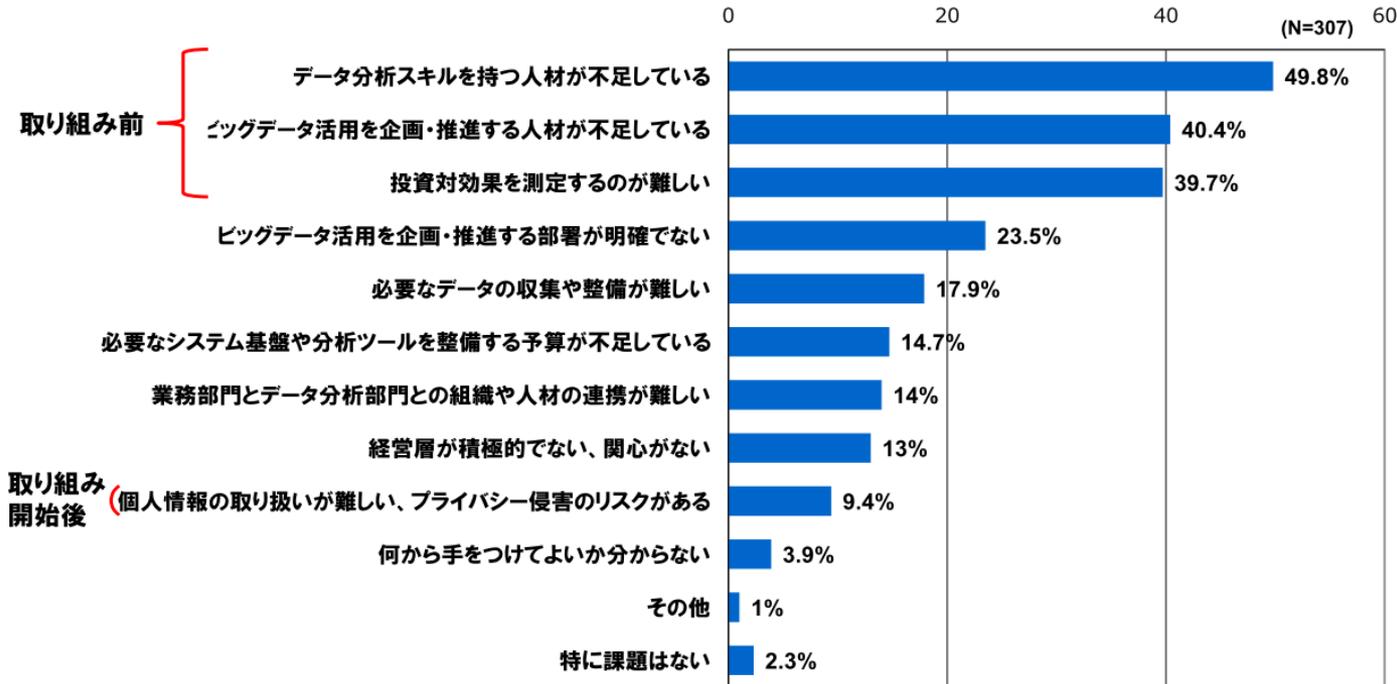
まずは、手元にある、身近にあるデータを活用することを目指す。



(出典：ITロードマップセミナー SPRING 2013 野村総合研究所講演資料)

# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（10）

【設問14】貴社が今後、ビッグデータの活用を進めていく場合、どのようなことが課題となりそうですか？  
ビッグデータの活用に関して、悩んでいることがありますか？



「人材」に関する  
課題が多い

（出典：ITロードマップセミナー SPRING 2013 野村総合研究所講演資料）

- ・進め方、体制作りともまだ未着手の状態です。
- ・システム**投資**(2)
- ・活用ノウハウの不足
- ・**人材**(3)
- ・社内体制作り
- ・活用範囲にある程度見当がついた時点で、具体的な課題が出てくると思います。
- ・収益の出るビジネスモデルの確立
- ・分析するための**ツール**、スキルを持つ**人材**育成
- ・データに個人情報が含まれている場合の取り扱い
- ・ビッグデータを活かすシステム構築とその費用対効果
- ・データ処理技術や**人材**の確保に課題
- ・**人材**育成、社内体制
- ・活用方法の広がりを検討する事や検証の際の**人材**のレベルアップ
- ・投資、**人材**、社内体制、個人情報管理、テーマの絞り込み

# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（11）

【設問14】貴社が今後、ビッグデータの活用を進めていく場合、どのようなことが課題となりそうですか？ビッグデータの活用に関して、悩んでいることがありますか？（自由記述）（データ処理、人材、投資、社内体制・・・）

- ・進め方、**体制**作りともまだ未着手の状態です。
- ・システム**投資**(2)
- ・活用ノウハウの不足
- ・**人材**(3)
- ・社内**体制**作り
- ・活用範囲にある程度見当がついた時点で、具体的な課題が出てくると思います。
- ・**収益**の出るビジネスモデルの確立
- ・分析するためのツール、スキルを持つ**人材**育成
- ・データに個人情報が含まれている場合の取り扱い
- ・ビッグデータを活かすシステム構築とその**費用**対効果
- ・データ処理技術や**人材**の確保に課題
- ・**人材**育成、社内**体制**
- ・活用方法の広がりを検討する事や検証の際の**人材**のレベルアップ
- ・**投資**、**人材**、社内**体制**、個人情報管理、テーマの絞り込み
- ・当社としては、クライアントにビッグデータの活用をコンサルティングするようなビジネスの可能性を検討しており、そのようなサービスを提供できる**人材**の確保ないし育成が課題。
- ・顧客情報の精度
- ・データ分析にかかるノウハウの習得・蓄積。
- ・リアルタイムのビッグデータのデータ処理性能
- ・蓄積したデータから活用可能なデータの精査
- ・システムの問題(**費用**対効果の検討)、どこの**部署**で行うのか？等
- ・「データ収集→分析→成果物提供」を可能とする十分な**人材**の確保
- ・社内**体制**(組織)、**投資**、手法、**人材**
- ・対象データの選択、**投資**(ハード、ソフト面)、社内体制と**人材**等が課題となりそうだが、まだ検討していない。

# ビッグデータ活用検討WG／産業界における現状（12）

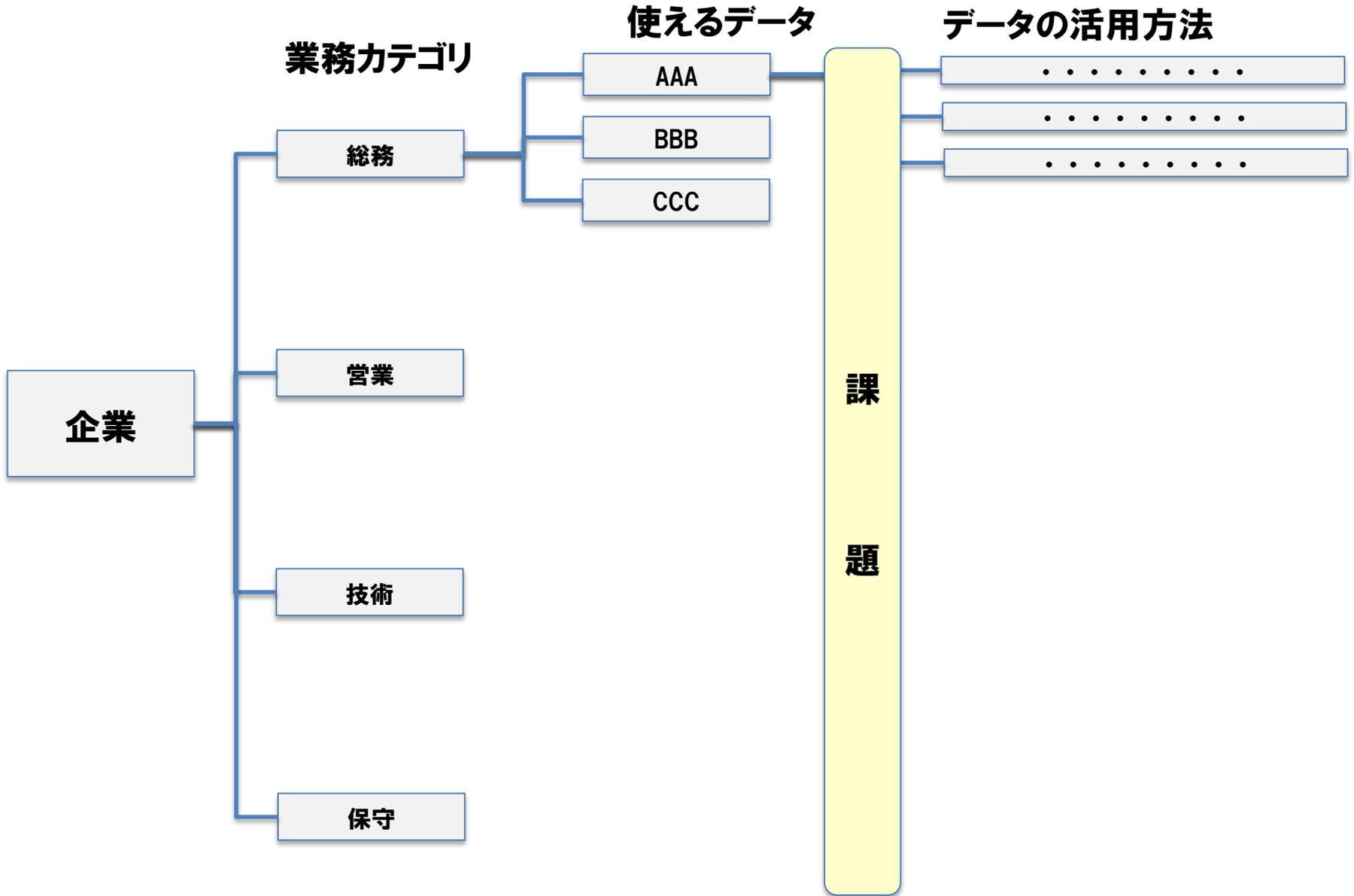
## 【設問15】ビッグデータ活用の推進について

九州経済連合会に期待することは何ですか？

## 【設問16】ご要望等ご自由に記述してください

- ・活用**事例**(ノウハウ)や活用ツールの紹介
- ・地元を基盤とした中小企業でのビッグデータ活用**事例**の紹介。
- ・ソフト、ハード面の情報提供。
- ・具体的取組みの紹介。
- ・様々な活用**事例**を紹介頂き、それらの分析から弊社での活用方法を見出すことができると存じます。
- ・セミナーの開催や成功**事例**紹介
- ・活用**事例**などのセミナーの開催
- ・マーケティング
- ・様々な分野での利用**事例**等活用のヒントとなる講演を期待しております。
- ・企業でのビッグデータ活用**事例**の収集・公開
- ・会員企業に対する啓発。データアナリスト等人材育成支援。
- ・データ活用の**事例**やノウハウ等の紹介
- ・データの利用について安価でサービスを受けたい。
- ・活用に向けて、個人情報等の問題もあるため、ビッグデータ活用に当たるルール等を定めて欲しい
- ・ビッグデータ活用に関して、企業及び社会インフラ両面から取り組んでいます。実績が出てきたら、ご紹介(事例)させていただきます。
- ・ソーシャルメディア活用に関して勉強できる機会があれば幸いです。
- ・熊本を開催地としたセミナーや九州内企業での情報交換や交流、紹介等が比較的容易にできるシステムがあれば素晴らしいと思います。
- ・クラウド技術等を活用した企業の成功**事例**を紹介するようなセミナーや展示イベントの開催。
- ・今後のアジアにおける九州の位置づけ。
- ・ITに関するトレンドについて、講演やイベントを開催していただきたい。

# データ活用のアプローチの観点



# 第二回WG、第三回WGプログラム(予定)

## 【第二回WGプログラム】

日時:平成25年12月 3日(火) 15:00~17:30  
場所:電気ビル共創館6階 九州経済連合会会議室

### 次 第

1. 講演「ビッグデータを取り巻く状況と事例紹介(仮称)」  
(アイズファクトリー 代表取締役 大場 智康 様)
2. 事例紹介① 株式会社 西鉄ストア  
(株式会社 西鉄ストア 情報システム部 濱田 孝洋 様)
3. 初心者向けデータ分析ツール紹介  
(九州大学大学院システム情報科学研究院 教授 竹田 正幸 様)
4. 事例紹介②「小売業(POS)関連でSNSを絡めた事例」  
(株)日立製作所 九州支社 イノベーション推進室 田中 俊和 様)
5. その他 意見交換・情報交換等

## 【第三回WGプログラム(案)】

日時:平成26年 1月10日(火) 15:00~17:30  
場所:電気ビル共創館6階 九州経済連合会会議室

### 次 第

1. 講演「ビッグデータ業界の最新動向と事例紹介(仮)」  
(国立情報学研究所 教授 佐藤 一郎 様)
2. 事例紹介① モバイル空間統計データ活用事例(仮)  
(NTTドコモ 様)
3. サービス紹介① FAデータストレージサービス  
(ニシム電子工業株式会社 様)
4. 分析ツール紹介  
(株式会社クロスコンパス社)
5. その他 意見交換・情報交換等